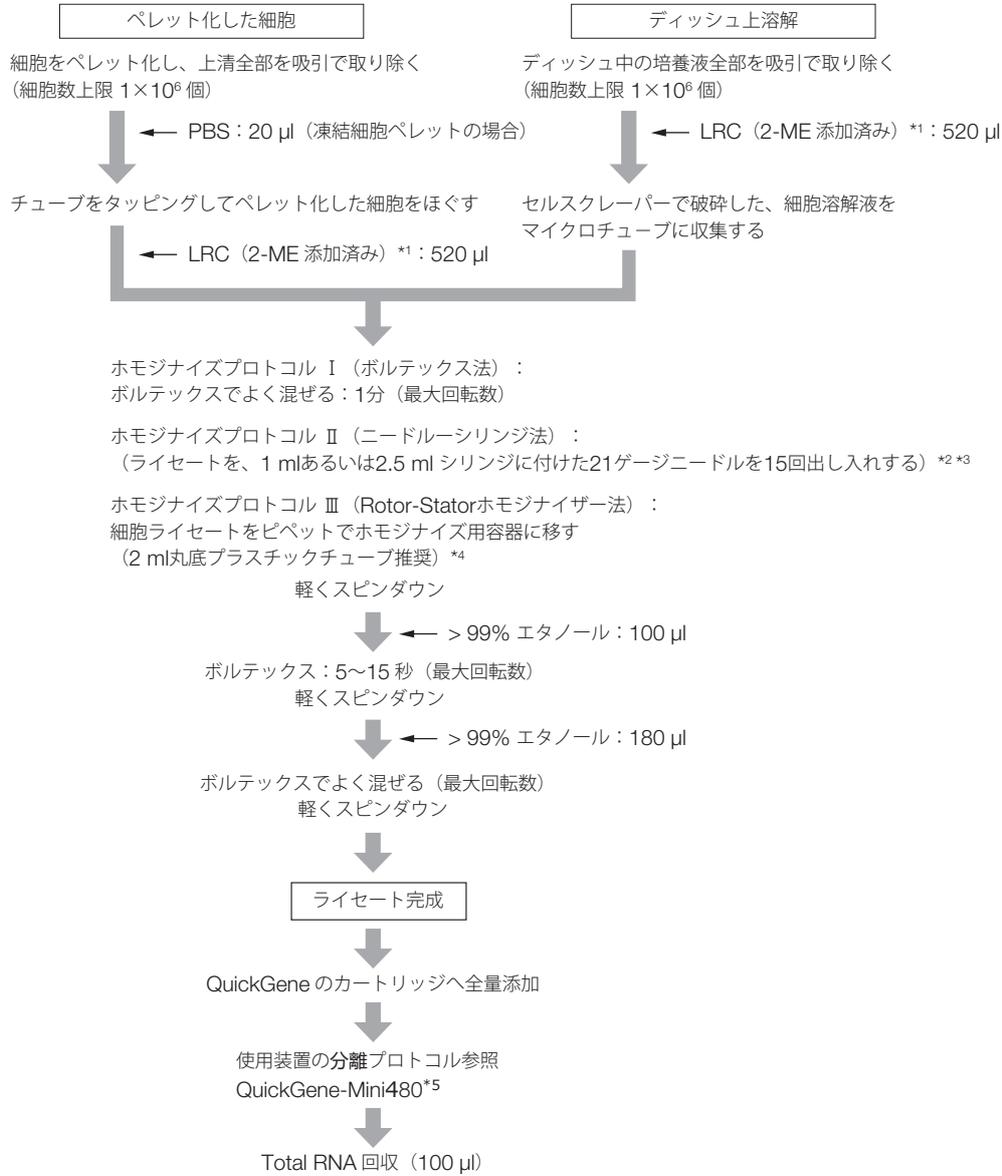


HeLa 培養細胞からの total RNA分離 (～1×10⁶個)

プロトコル



*1 2-メルカプトエタノール (2-ME) を使用前毎に必ず LRC に加えてください。
1 ml の LRC 当たり 10 µl の 2-ME を加える。

*2 サンプルの泡立ちを防ぐために空気の混入を避けてください。

*3 感染性のサンプルを御使用の際は、ニードルの取扱いには十分注意してください。

*4 ホモジナイズ条件例: 20,000 rpm、30 秒、2 回 5 mm あるいは 7 mm プロブを使用。

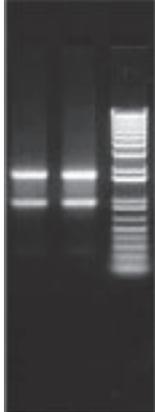
*5 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

電気泳動図

HeLa (1 ウェル / 6- ウェル プレート (3.5 cm ディッシュ プレート))

1 2 M



1,2 : ホモジナイズ プロトコル II

M : Ready Load 1kb Plus DNA Ladder : Invitrogen

Total RNA の収量 (DNase 処理あり)

	細胞数	ホモジナイズ プロトコル	収量 (μg)
HeLa	1.2×10^6	II	28.1

タンパク質の混入 : A260/280

	細胞数	ホモジナイズ プロトコル	純度
			タンパク質の混入 A260/280
HeLa	1.2×10^6	II	2.28

カオトロピック塩の混入 : A260/230

	細胞数	ホモジナイズ プロトコル	純度
			カオトロピック塩の混入 A260/230
HeLa	1.2×10^6	II	2.21

その他

データなし

共通プロトコルサンプル

培養 COS-7 細胞 ($\sim 1 \times 10^6$ 個)、培養 HEK293 細胞 ($\sim 1 \times 10^6$ 個)、培養 NIH/3T3 細胞 ($\sim 1 \times 10^6$ 個)